



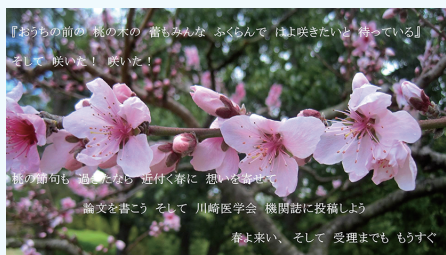
radio Camnetに続くマガジン版 雲心月性

大槻ワールドへ
ようこそ

Camnet マガジンをお楽しみに皆さま。マガジン版「雲心月性」です。お楽しみください。

さて、大槻は川崎医科大学の中で、川崎医学会という学内の学会の運営委員長を務めています。教員や教授の先生方の部屋に入る廊下などにデジタルサイネージで学内の種々のイベントや講演会などのアナウンスを提示しているのですが、毎月4枚程の写真などで川崎医学会の機関誌への論文の投稿を促すPRをしています。

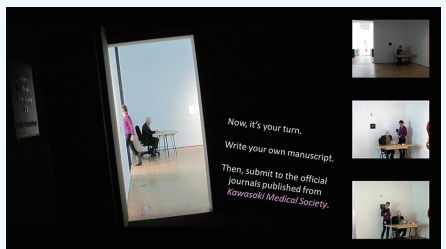
2017年の3月と4月のスライドを紹介！友人のMs. Keiko Cの描かれたイラストも使わせてもらっています。



まずは3月、桃の花も咲き誇っています。



そして三椏（みつまた）、枝分かれが三つ又に分かれていって黄色い花を咲かせています。



これはあまり季節感がないのですが、学会で3月頃に行った米国のサンフランシスコのミュージアムの一コマです。



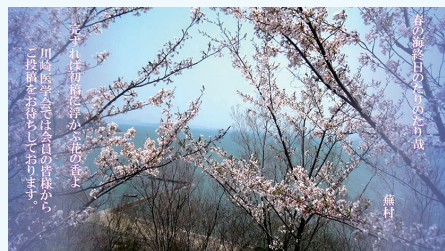
さて、Ms.KeikoCの作品は、普段はイラストが多いのですが、これは手作りの…何でしょう？ピンクッション？



そして、春になって蒲公英も咲いて、暖かさに土筆も伸びてきているイラストです。



そしてニャンコちゃんたちも、桜の花びらに陽気な笑顔を見せていますね。



春闊で、ひねもすのたりのたりの春の海と満開の桜に気持ちもゆったり、お昼寝気分です。



特に季節とは関係ないのですが、実は、ニューオーリンズの街角での一コマ。陽気なJazzは春にぴったりで。

いかがでしょうか？このコラムでこれからも紹介していきたいなって思っていますので、是非、よろしくお願い致します。

今月の歌詞紹介。iTunes リリースしていますアルバム Adolescent Memories より「小さなすみれ」
作詞：幸田圭子、補作詞・作曲：大槻剛巳

小さな テーブルの上
透き通った コップ
中には スミレ 一本きりの
子どもの スミレ

正面向いて 座って
テーブルに そっと 指で 綴るのは

自分の名前 ほんの少しの イタズラ

スマレのあなた 明るくて 楽しそうで
何が そんなに？ どうして？
ちょっと うらやまして
じっと 見つめてる
スマレの あなたを

ちょっぴり 俯いたまま
飲み忘れた 紅茶
気持ちを込めて あなたの笑顔
思い出してる

伝えるはずの 言葉も
好きですと 一言 でもね それはムリ

あなたの名前 重ねて綴った イタズラ

スマレを見れば 重なって 浮かんでくる
いつか あの時 あの場所
そっと 憧れ抱いて
じっと 見つめてる
スマレと あなたを

オリジナルCD
プレゼントします！
詳しくは
プレゼントコーナーで

スマレのあなた 駆け足で 近づきたい
もっと 素直に まっすぐ
小さなスマレ 撫でて
きっと 叶うなら
あなたへの想い

プロフィール 大槻 剛巳 (おつきたけみ)

川崎医科大学衛生学教授
 0歳：京都府福知山市にて生誕
 14歳：京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位
 14歳：KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用
 15歳：倉敷市に転居
 15&18歳：NHKあなたのメロディー出演
 18歳：YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部)出場
 20歳：YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり
 24歳：川崎医科大学卒業
 以降：川崎医科大学血液内科～衛生学にて診療・研究・教育に従事
 1992-1996年：米国留学(医学研究)
 1996年：岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載
 2009年：Camnet CH-F(10-19)パーソナリティ担当
 現在に至る